

平成16年4月1日～平成17年3月31日

番号	プロジェクト名	事業種別	出資元	実施参加者	内容種別	内容	開始	月	終了
		依頼／委託／独自プロジェクト／助成金			保存修復／人材育成／情報発信	目的／作業内容／結果			
1	浮世絵マウント作業支援	委託	東京国立博物館	5名	保存修復	平成14年度／平成15年度／平成16年度／平成17年度：作品の保存上、旧来使用されてきた酸性紙マットを中性紙に交換する必要があるが、業者では請け負わない作業である。このような細かい作業を業者任せにせず、意見交換のできる人材がほしいという東京国立博物館の担当者の意向もあり、人材養成も含めてマット交換作業を請け負った。	平成14年度	通期	継続
2	敦煌莫高窟第53窟壁画修復協力事業	委託	東京文化財研究所	3名	保存修復	平成14年7月：敦煌研究院と東京文化財研究所が行ってきた日中共同研究の成果を受け、修復協力をするにあたり、技術者を派遣。壁画損傷状況を調査、および修復技術交流を実施。 平成16年8月／平成17年7月：敦煌研究院と東京文化財研究所との日中共同研究に基づき行ってきた敦煌莫高窟第53窟壁画の保存処置に技術面で協力。	平成14年度	8	平成17年度
3	第3回月例会「文化財のカルテを作ろう」	独自プロジェクト	独自予算	30名	人材育成	平成16年5月29日 三栄町社会教育会館 文化財の調査方法、カルテの作成方法などを講義。	平成16年度	5	終了
4	第4回月例会「写真画像の保存」	独自プロジェクト	独自予算	25名	人材育成	平成16年7月10日 桐杏学園 写真の保存について講義。	平成16年度	7	終了
5	山梨県指定文化財「尾県郷土資料館」都留市指定文化財「商家資料館」調査及びミュージアム都留データシート作成事業	依頼	山梨県都留市	4名	保存修復	山梨県緊急地域雇用創出特別基金により現地の人材を3名雇い入れ、ミュージアム都留の所蔵品を調査、データシートを作成。専門家を1名派遣して指導にあたらせた。	平成16年度	7	終了
6	第5回月例会「日本と台湾の文化財保存支援交流の現状」	独自プロジェクト	独自予算	15名	人材育成	平成16年8月21日 台湾資料センター 日本と台湾の文化財保存支援交流について、日本で修復技術を学ぶ林煥盛氏が講演。	平成16年度	8	終了
7	台湾修復現場見学ツアー	独自プロジェクト	独自予算	16名	情報発信	文化財修復現場スタディーツアー 普通の観光ツアーでは見られない台湾の文化財関係施設展示室、修復現場を見学。	平成16年度	9	終了

番号	プロジェクト名	事業種別	出資元	実施参加者	内容種別	内容	開始	月	終了
8	香川県観音寺市郷土資料館被災文化財救援活動	委託	寄付金／観音寺市教育委員会	5名	保存修復	平成16年9月／平成17年9月：香川県観音寺市郷土資料館において台風16号により被災した水害被災文書の保存処置を、地元ボランティアの協力を得て修復支援。	平成16年度	9	平成17年9月
9	寂光院クリニック	依頼	京都市 寂光院	6名	保存修復	京都の名刹寂光院が所蔵する未指定文化財のコンディション調査を行い、今後の修復計画を立てる指針としてもらった。また必要なものには応急処置を施した。	平成16年度	10	終了
10	東京国立博物館・文化財保存支援機構共催「ブックマット研究会」	独自プロジェクト	独自予算	12名	人材育成	東京国立博物館で行っている浮世絵のマウント方法を検討すると共に、ブックマットについての研究を行う。	平成16年度	10	終了
11	第6回月例会「元興寺文化財研究所見学会」	独自プロジェクト	独自予算	15名	人材育成	平成16年11月8日 奈良・元興寺文化財研究所見学会。	平成16年度	11	終了
12	第7回月例会「薄美濃紙を漉くー文化財修復材料としての和紙ー」	独自プロジェクト	独自予算	30名	人材育成	平成16年12月18日 全国中小企業会館 岐阜県美濃市で修復材料として和紙を漉いている講師を招いて講演会。	平成16年度	12	終了
13	第8回月例会「文化財として人形修理」	独自プロジェクト	独自予算	19名	人材育成	平成17年1月29日 江戸東京博物館 漆、人形の修復技術者である講師を招いて講演会。	平成16年度	1	終了
14	大樹寺障壁画修復支援	依頼	愛知県岡崎市大樹寺	延べ75名	保存修復	愛知県岡崎市大樹寺の障壁画を保存のため梱包。	平成16年度	2	終了
15	台湾シンポジウム	依頼	台湾国立文化資産保存研究中心	1名	情報発信	シンポジウム講師派遣。	平成16年度		終了
16	文化遺産防災会議国連防災会議「公開シンポジウム」への参加	依頼		1名	情報発信	防災に取り組む文化財関連組織を情報交換／研究協力の目的で組織化。さらに国連防災会議への参加を目指す立命館大学の呼びかけに参加。	平成16年度	9,10,11,1	終了